

—地域の繁栄を願う—

さがみ信用金庫の前身である「小田原信用購買組合」は、1925年に関東大震災からの地域復興を支えるために設立され、その翌年、二宮尊徳が説いた「報徳」の教えを継ぐ「報徳購買組合」と合併しました。

人・時代・環境は変わりましたが、設立以来、私たちの信念は変わることなく現代まで引き継がれています。

さがみ信用金庫はこの想いを未来へつなぎ、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」持続可能な地域社会を実現するため、これからも引き続き地域の皆さまと共に歩んでまいります。

SDGs宣言

さがみ信用金庫は国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）に賛同し、企業理念に掲げる「地域社会との共生」「豊かさへの貢献」のもと、地域の経済・社会・環境の持続的な繁栄に向けた取り組みを推進してまいります。



さがみ信用金庫の現在の主な取り組みは、当金庫ホームページをご覧ください。



「SDGsへの取り組みについて」
<https://www.shinkin.co.jp/sagami/about/sdgs.shtml>

CONTENTS

ごあいさつ・・・・・・・・・・	2	その他の各種サービス・・・・・・・・	13
企業理念、経営方針、経営計画・・	3	SDGsへの取り組み・・・・・・・・	14
業績ハイライト・・・・・・・・・・	5	さがみ信用金庫のあゆみ・・	17
事業者のお客さまへの取り組み・・	7	金庫運営の体制・・・・・・・・	18
個人のお客さまへの取り組み・・	11	INFORMATION・・・・・・・・	25

ごあいさつ



理事長 遠藤 康弘

皆さまには、平素から格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も、さがみ信用金庫の経営・活動の状況などを取りまとめたディスクロージャー誌「PROFILE 2022」を作成いたしました。本誌では、当金庫の企業理念や経営方針をはじめ、最近の業績、地域密着型金融の推進、各種サービス、SDGsへの取り組み、当金庫の運営体制などについて、できるだけわかりやすくご紹介しています。是非ご高覧いただき、私どもさがみ信用金庫へのご理解を、より一層深めていただければ幸いです。

さて昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から緊急事態宣言が再度発令されるなど、引き続き経済活動が大きく制約されました。一方で、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本人選手の活躍により人々に夢と希望が生まれ、大いに盛り上がった年となりました。当金庫では、「コロナ対応特別班」を設置し、それぞれのお取引先が抱える問題を一つひとつ解決しながら、企業価値を高めることで、地域経済の回復や、地域全体の成長、発展に貢献できるよう取り組んでまいりました。

このようななか、当金庫では、長期化する新型コロナウイルス感染症により経営環境が一変したため、中期三カ年経営計画を見直し、今年度から新中期二カ年経営計画「『Mission!!』～地域支援のために～」をスタートさせました。引き続き、お客さまのために一歩踏み込んだ本業支援などの課題解決に取り組んでまいります。そのためにも、当金庫は自らの収益構造を見直すとともに、高度化する顧客ニーズに応えられる人材を育成し、万全の体制を構築してまいります。

さがみ信用金庫は1925年に関東大震災からの復興支援を目的として設立され、2025年には創立100周年を迎えます。大正、昭和、平成から令和と、支えていただいたこの地域とお客さまに「感謝」の気持ちを込め、引き続き地域金融機関として必要とされる存在であるために、役職員一人ひとりが持てる力をすべて発揮して、皆さまからの期待に応えてまいりますので、何卒、変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2022年7月

経済的貢献活動

当金庫は、お客さまから大切なご預金・出資金をお預かりし、地元で資金を必要とされるお客さまにご融資を行うことにより、地域の皆さまの事業や生活の繁栄のお手伝いをさせていただいています。



2022年3月31日現在

企業理念・経営方針・経営計画

企業理念



地域社会との共生

さがみ信用金庫は、地域社会の中小企業、地域内のすべての人々とともにあります。喜びも痛みも分かち合い、地域社会の一員として行動し、その役割を果たします。

豊かさへの貢献

さがみ信用金庫は、地域、お客さま、当金庫、職員の心と物の豊かさを追求していきます。将来に向かって、ともに成長し栄えていくことをめざします。

経営方針

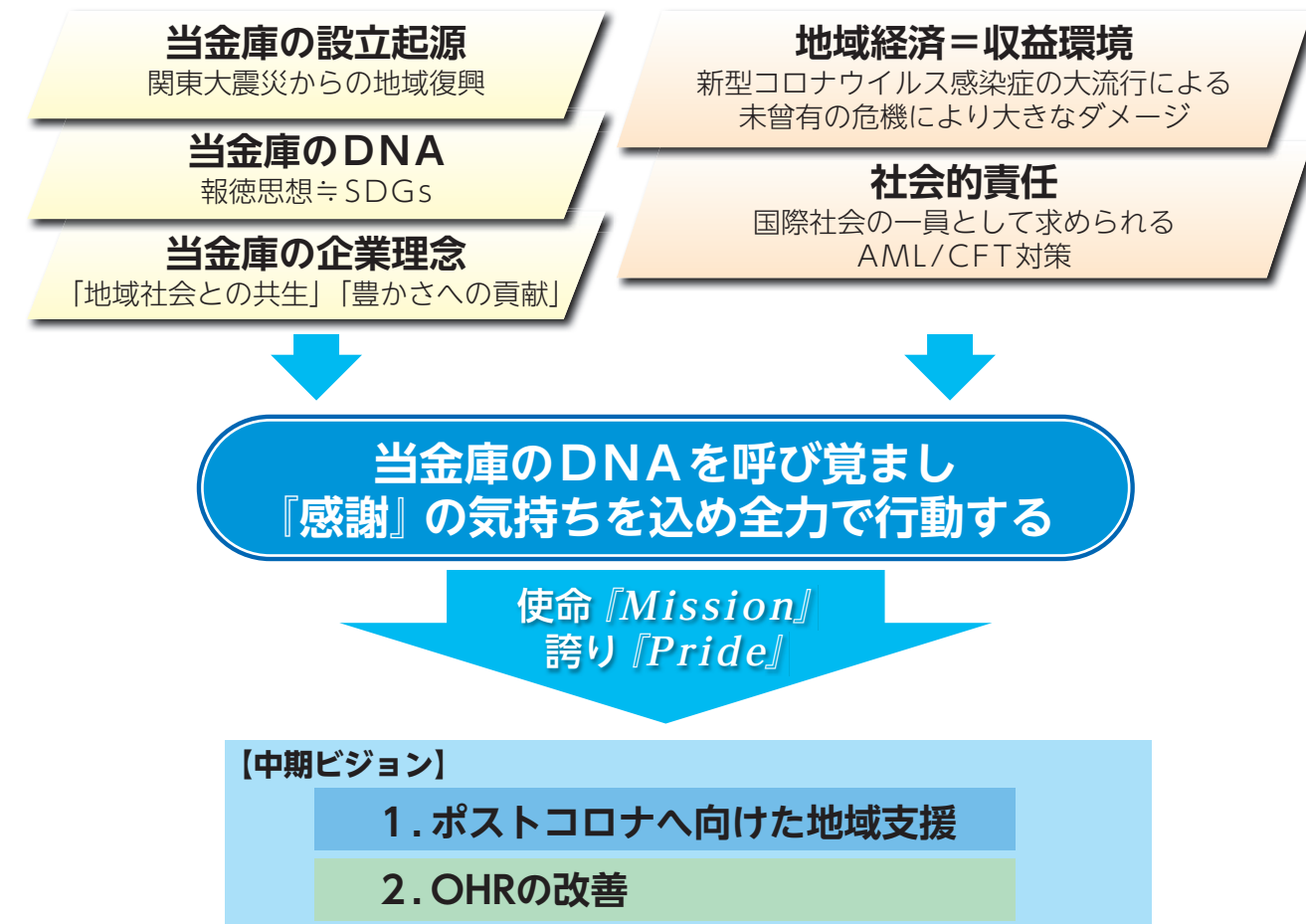
- 1 **地域の皆さまから愛され、信頼される信用金庫をめざします。**
さがみ信用金庫は、地域のお客さまとのコミュニケーションを大切にし、社会に信頼され、お客さまに愛される地域金融機関として地元のお役に立つ経営を行います。
- 2 **堅実経営により地域社会の繁栄に貢献できる信用金庫をめざします。**
さがみ信用金庫は、低リスクを基本とした資産・負債の総合管理を徹底し、自己資本の充実に努め、安定した経営を行います。
- 3 **チャレンジ精神にあふれた人材の育成に努め、生きがい、働きがいのある信用金庫をめざします。**
さがみ信用金庫は、社会の変化に柔軟に対応でき、お客さまのニーズに的確に応えられる人材の育成をめざすと同時に、役職員それぞれが持つ能力を存分に発揮できる、人間本位の経営を行います。

中期二カ年経営計画

『Mission!!』

～地域支援のために～

さがみ信用金庫は2022年4月から中期二カ年経営計画『Mission!!～地域支援のために～』に取り組み、当金庫の生い立ちや歴史を振り返ることで当金庫のDNAを呼び覚まし、「感謝」の気持ちを込めてお客さまのために行動することで、当金庫の存在意義を示します。



1. ポストコロナへ向けた地域支援

- ◎ 地域への取り組み
 - ▶ 地域の自治体や各種団体との連携強化
 - ▶ SDGsの啓蒙ならびにアクション4の実践
- ◎ 事業先への取り組み
 - ▶ 売上、利益、付加価値等の向上に繋がる本業支援
- ◎ 個人先への取り組み
 - ▶ ライフイベントに応じたサービスの提供
 - ▶ 資産形成相談や相続相談の充実

地域経済の回復

2. OHRの改善

- ◎ 本業収益の改善・信用コストの減少
- ◎ 組織体制への取り組み
- ◎ 抜本的な業務効率化への取り組み

将来に亘り地域経済を支えていく

- ◎ 人材育成への取り組み
- ◎ 内部管理態勢強化への取り組み
- ◎ AML/CFT態勢の強化

当金庫の存在意義